

令和7年4月23日
国土交通省関東地方整備局
品木ダム水質管理所

令和7年度 品木ダム水質管理所事業の概要

～暮らしや生きものを守る中和事業～

品木ダム水質管理所における令和7年度の事業は、堰堤維持費『約10.8億円』により酸性河川の中和事業、品木ダム浚渫等を行います。

また、堰堤改良事業費『約1.0億円』により堆砂対策の検討等を行います。

品木ダム水質管理所では、酸性度の高い湯川・谷沢川・大沢川に石灰を投入し中和を行う水質改善事業を行っており、令和7年度の主な事業は以下のとおりです。

1. 酸性河川の中和事業
2. 品木ダム浚渫

【中和事業の概要】

群馬県渋川市で利根川へ合流する吾妻川は、草津白根山に起因する酸性河川の流入によって酸性化し、古来より魚も棲まない「死の川」と呼ばれていました。この酸性水により鉄やコンクリートで造られた河川工作物は急速に劣化したり、農業用水の灌漑エリアでも酸性化が著しい土壌となるなど、地域経済の発展や水利用の大きな障害にもなっていました。そして、その影響は利根川本川にまで及んでいました。

この酸性河川のうち、酸性度の高い湯川・谷沢川・大沢川に石灰を投入し中和を行う水質改善事業を行っているのが「品木ダム水質管理所」です。

中和事業は昭和32年に群馬県単独の事業として調査に着手し、昭和39年より中和作業を開始しました。その後事業の重要性により昭和43年に直轄化され、現在まで365日24時間休むことなく水質改善を行っています。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 品木ダム水質管理所

電話：0279-88-5677（代表） FAX：0279-88-4734

建設専門官：熊川（くまがわ）（内線：406）

酸性河川の中和事業

品木ダム水質管理所では、吾妻川に流れ込む強い酸性河川を中和する水質改善を365日24時間休むことなく行っています。

草津中和工場で湯川、香草中和工場で大沢川と谷沢川に石灰（石灰石粉を川の水と混合したもの）を投入しています。

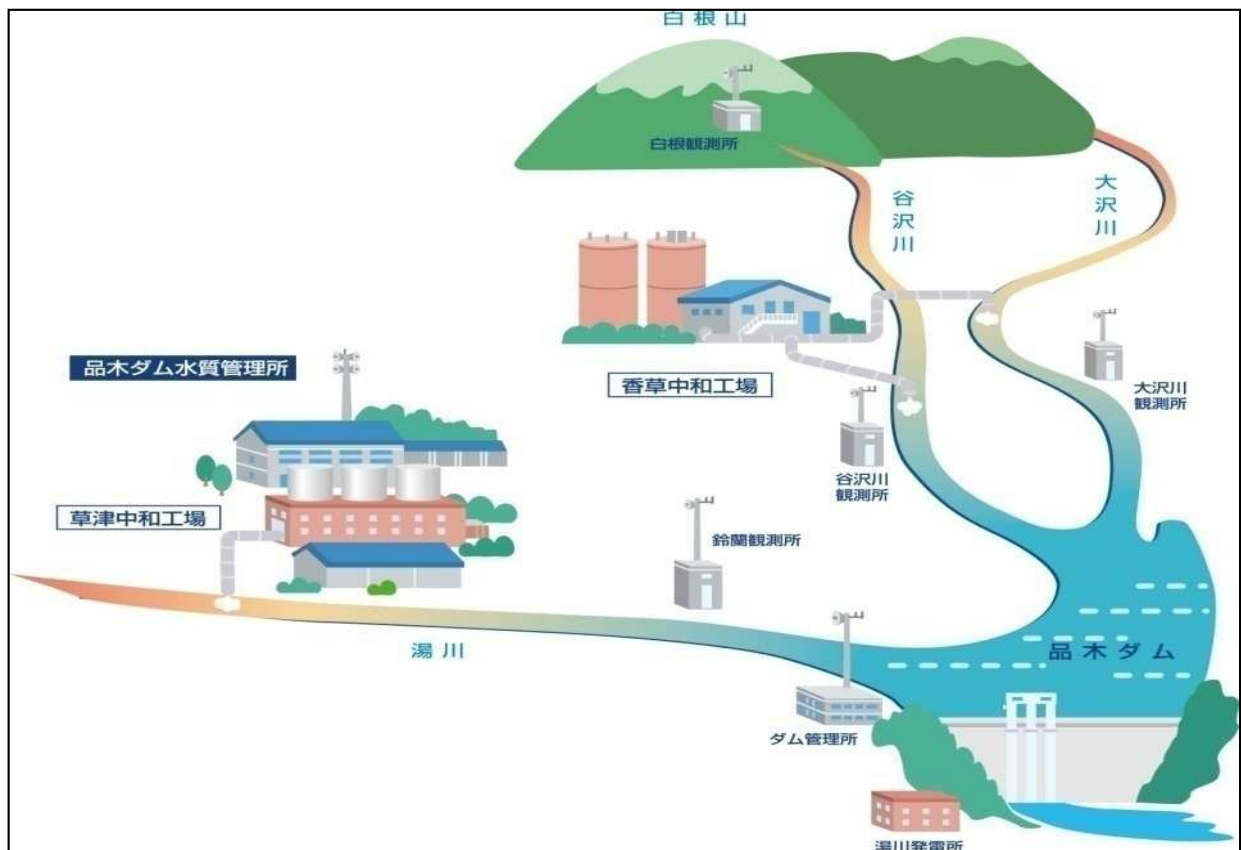
品木ダムは、石灰を投入した河川水をため、中和反応を促進させるとともに、中和反応で生じる中和生成物等を貯めています。



草津中和工場



香草中和工場



品木ダム全景

品木ダム浚渫

1. 事業概要

品木ダムに流入・堆積した中和生成物等の浚渫を実施し、ダムの容量を確保するものです。

2. 事業箇所

群馬県吾妻郡中之条町入山地先付近

3. 事業内容



浚渫状況



脱水機場

ポンプ圧送



処分場



脱水機場内フィルタープレス



脱水した浚渫土

運搬・固化処理し盛土